

実績報告書

1 事業者名	杉並大使館めぐり実行委員会
2 事業名	Embassy Journey (大使館めぐり) ～日本の中の外国へ行こう～
3 実施期間	2019年4月1日 ～ 2019年11月30日
4 実施場所等	大使館めぐり実施：東京都内 各国大使館、文化館 各学習会：セッション杉並 阿佐谷地域区民センター
5 対象年齢・参加人数	小学校4年生～中学校3年生 計24名
6 参加費	無料 ・ 有料 (500円)
7 内容	<p>※実施した取組みの内容を具体的に箇条書きで記入する。</p> <p>東京都内にある駐日大使館、及び駐日国が運営する文化館へ訪問し、多様性と外国文化に直接触れる機会創出を行った。</p> <p>1) 企画会議 日程：4月7日(日) 6:00-7:30 於：フィーノ株式会社社会議室 スタッフ3名</p> <p>2) 参加者事前説明会 日程：6月30日(日) 9:00-12:00 於：阿佐谷地域区民センター 保護者参加者3名 スタッフ3名</p> <p>3) 事業実施</p> <p>① 事前学習会 日程：7月28日(日) 9:00-12:30 於：セッション杉並 参加者24名、保護者24名、スタッフ7名</p> <p>② 大使館めぐりツアー&事後報告会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回目 日程：8月5日(月) 9:00-18:00 参加者12名 スタッフ4名 ・ 第2回目 日程：8月22日(木)9:00-18:00 参加者12名 スタッフ4名

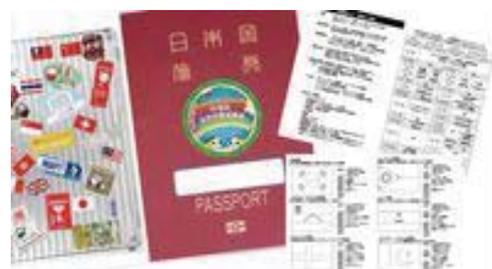
Embassy Journey ～大使館めぐり スケジュール

タイム スケジュール	2019/8/5 (月)		タイム スケジュール	2019/8/22 (木)	
チーム名	Aチーム	Bチーム	チーム名	Cチーム	Dチーム
9:00-9:30	セッション杉並9:00集合 (時間厳守 セッション杉並受付前) 結団式・チームメンバー確認 9:30 マイクロバス出発				
9:30-10:00	移動		9:30-10:00	移動	
10:00-11:00 (A) 10:15-11:00 (B)	駐日韓国 大使館 韓国文化院 東京都新宿区 四谷4-4-10	ベネズエラ ・ポリバル 共和国 大使館 東京都港区 西麻布4丁目 12-24	10:00-11:00 (C) 10:10-11:00 (D)	スウェーデン 大使館 東京都港区 六本木1丁目 10-3-100	フィリピン 大使館 東京都港区六本木 5-15-5
11:15-11:30	移動		11:00-11:30	移動	
11:30-12:30	レソト王国大使館 東京都港区赤坂7-5-47 U&M赤坂ビル3階		11:30-12:30	パキスタン大使館 (通訳英語) 東京都港区南麻布4丁目6-17	
ランチタイム 12:30-13:30	場所 (レソト大使館会議室)		ランチタイム 13:00	場所※ハラル料理 (パキスタン大使館)	
13:30-14:00	カナダ大使館 (見学のみ) 東京都港区赤坂7丁目3-38		13:10-13:30	移動	
			13:30-14:30	インスティテュート ・セルバンテス東京 東京都千代田区六番町 2-9 セルバンテスビル	
14:00-14:30	移動		14:30-14:50	移動	
14:30~15:30	タイ王国大使館 東京都品川区 上大崎3-14-6		14:50-15:10	コンゴ共和国 大使館 (通訳仏語) 東京都渋谷区 神山町27-5	
15:30-16:15	移動		15:15-16:00	コロンビア 共和国大使館 東京都品川区 上大崎3丁目 10-53	移動
			16:00	移動	
16:30-17:30	事後学習会 セッション杉並		16:45-17:30	事後学習会 阿佐ヶ谷区民会館	
17:30	解散				

※資料は2019年8月1日現在のもの。

コンゴ共和国はアフリカ国際会議への緊急対応のため急遽キャンセルの運びとなった。

※右は生徒・保護者向けに配布した
「大使館めぐり」の当日のしおりの
イメージ写真。



③ 報告準備会

・ 第 1 回目

日程：9月23日(祝・月) 9:00-12:00 於:セッション杉並

・ 第 2 回目

日程：9月28日(土)9:00-12:00 於:阿佐谷地域区民センター

④ 学習報告会 (兼成果報告会)

日程 10月27日(日)12:00-17:00 於:杉並区役所

4) スタッフミーティング

① 集合ミーティング 約 4-8 時間(表記:下線)

② zoom 会議ミーティング

週末朝 6時から約 1-2 時間 (表記:web)

4月29日 第 1回 大使館リストチェックミーティング (web)

5月25日 第 2回 スタッフミーティング(大使館アポ設計)

6月 2日 第 3回 管理グループミーティング(web)

6月 5日 第 4回 大使館アポイントチームミーティング(web)

6月 5日 第 5回 事前学習会資料作成チームミーティング(web)

6月16日 第 6回 スタッフミーティング(チラシ仕分け)

7月 7日 第 7回 SDGs ファシリテーター打ち合わせ

6月30日 第 8回 スタッフミーティング(事前学習会設計)

7月15日 第 9回 応募抽選当確判定ミーティング(web)

7月20日 第10回 当確判定通知 各チーム進捗確認報告(web)

7月21日 第11回 ボランティアメンバー追加ミーティング(web)

7月25日 第12回 事前学習会事前ミーティング(web)

7月28日 第13回 スタッフミーティング(大使館めぐり詳細確認)

8月 3日 第14回 8月5日大使館めぐり事前確認ミーティング(web)

8月 4日 第15回 緊急連絡ミーティング(web)

8月19日 第16回 8月22日大使館めぐり事前確認ミーティング(web)

9月20日 第17回 報告準備会 (1回目) 事前ミーティング(web)

9月22日 第18回 報告準備会 (2回目) 事前ミーティング

9月23日 第19回 スタッフミーティング(学習報告会設計)

10月19日 第20回 学習報告会最終資料確認ミーティング(web)

10月25日 第21回 学習報告会最終データ確認ミーティング(web)

10月26日 第22回 学習報告会事前ミーティング(web)

11月24日 第23回 スタッフ最終ミーティング(web)

5) 業務委託先事前ミーティング

7月25日 第1回目 さくらツーリスト株式会社様

7月26日 第2回目 ナースパワー様

7月26日 第3回目 サイマル・インターナショナル様

7月28日 第4回目 英文翻訳者 Jeannie Velvallin 様

8 効果	<p>1) 応募状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・杉並区で初めての試みとなった大使館めぐりだが、公平な応募となるように、区内全公立・私立校へのチラシ・ポスターの配布を行なった。 ・本事業は公的機関である大使館への訪問のため、事業内容への理解、生徒自身が強い希望、また全日程への参加意欲を確認するため応募フォームへの記入項目数が計 17 項目に上ったこと、並びに応募者多数の場合は全日程参加可能な人から抽選を行なう旨、前提条件を付けたこともあり、募集においては難航することも想定されたが、結果、事前問い合わせを含め応募総数は定員の約 3 倍強程度となった。 <p>2) 次世代育成基金の助成で得られた効果</p> <p>① 対参加者について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度初めて行われる事業であったため、認知度も低く、応募者数の想定が全くできなかったが、児童青少年課の支援もあり、区内公立・私立校へのチラシ・ポスター配布が確約されていたため、集客活動に多くの労力を割かずに実施可能人数は募集開始後 10 日で達成した。 ・参加者、保護者の安全、安心並びに質の高い経験値を担保するため、マイクロバスでの移動、看護師の同行、国際会議通訳者レベルの通訳者の同行を助成によって実現可能とした。 ・通訳者のレベルが学習の質を大きく左右するため、品質の担保が満足度を高める鍵であったが、今回は助成があったため、吟味を重ねた上でハイレベルの方への依頼が可能となった。また夏の熱中症、バス移動等による体調不良の対応など、看護師の同行により安心して任せることができ、引率者は対参加者、対大使館への業務に集中することができた。 ・派遣された看護師が海外旅行に旅慣れた方であり、小・中学生に対しても非常にフラットなコミュニケーションをとってくださったので、スムーズに事業実施が可能となった。特に、2 回目の行程では長時間移動であったが、子どもたちの変化に敏感に気づき休憩等を増やすなど諸々相談しながら進められたのはスタッフ側においても大きな安心感となった。 <p>② 対大使館・文化館について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公的機関である各国大使館へのアポイント交渉において、杉並区、並びに次世代育成基金活用事業である旨の後援があったため、一団体が実施するには大きな壁となる「公益性」が保証され、特にアポイント確定後の詳細交渉がスムーズに実施できた。
------	---

・杉並区の次世代育成についてその趣旨をご理解いただいた各国大使館、文化館の訪問先の大使をはじめとする各位やご担当者から、次年度の取り組みにおいても早々に訪問許諾を確約いただいた大使館が相次いだ。

③ 対スタッフ及び委員会組成について

・持続可能な学びの場として、中学生スタッフを敢えて配置し、大人と生徒の年齢差を取り持つ、橋渡しの役割を担ったり、学生目線（学ぶ側）から各学習会の学びの内容についての意見出しをしたり、自ら大使館への交渉などを行い、ビジネスシーンの経験を中学生インターンシップ的要素を取り入れて、今回参加した生徒の次のステップのロールモデルを目の前で見る経験を提供できた。

・スタッフへの謝礼や、ボランティアとしては限度を超えるような事務作業において人件費への助成を一部いただけたことにより、生徒たちへのより良い学び、より良い経験の場の創出をすべく、当初予定していた簡単な学習会の内容を大幅にグレードアップすることができた。

・杉並区内だけに留まらず、過去これまで参加した大使館めぐりのOG・OBが全国から集合し、既知を存分に発揮したことで、大使館めぐりにおける専門知識を持ったスタッフ、ボランティアスタッフを厚く招集することができた。

・SDGs をテーマに抱えていたためスタッフ人脈で国連大学、SDGs の勉強会などへの自主的参加を終えたスタッフが参画できた。

・次世代育成基金活用事業であるため、スタッフにおいても、杉並区次世代への事業提供に責任感の共有が早期に育まれた。並びに本業と同じレベル感で取り組もうと合意した実行委員会メンバーで発足したため、常にブラッシュアップがかかったこと、並びに生徒たちの質の高い学習・経験値の在り方について対話を深める自発的な組織として成長することができた。

3) 交流を通して、小・中高校生が得た効果

・通常、社会人でも機会がなければ訪れない治外法権の区域である大使館に訪問することで、自分が手を伸ばせば外国文化や多様性に触れる新たな機会を手にすることができる体験を提供できた。

・自分の未来、将来において【百聞は一見にしかず】で、児童・学生の時代に経験ができたことは一生の経験値として残ることとなった。

・大使館めぐりで配布されたしおりには、訪問先のトップクラス高官のサインをもらうことができ、自らが各国を訪問した足跡を持ち帰ることができた。

・英語での自己紹介、訪問各国の国旗や主要情報など、理論と実践を組み合わせたアクティブラーニングを主とした学習会を実施。ファシリテーターは全て社会人研修のプロが担当し、エグゼクティブ研修で行われるようなプレゼンテーション研修などの機会も提供され、自らプレゼンターターの経験も得た。

・事後学習会においては、礼節の重要性を説き、すぐに訪問先へのお礼の手紙を作成。色紙にし、訪問先大使館へお礼状を送付するスピード感を学んでもらった。

・学校、年齢などを全て縦割りにしてチームを編成。主体的に発言をする仕組みや、役割、目的を与えることで自分のグループへの協同、自由と責任とは何かの体験、多様性、並びに対話を重視したチームビルディングを体験し、「学びは楽しい」というステップを体験した。

4) 参加費 (500 円) の効果

・通常、本体験を全日程参加するにあたり、生徒 1 名あたり約 5 万円強の費用がかかることとなる。今回の訪問国を全て通常の海外旅行で周回するとすれば、少なくとも 1 名あたり 50 万円近い渡航費用となるが、今回は実質、保険代のみとなる 500 円での参加を可能とし、希望があれば誰でも門戸が開いている環境を創出することができた。

5) 保護者様の大きなご協力

・大使館の受け入れ日程的にツアーを平日に組むことになったが、次世代育成基金活用事業であることを理解していただき、非常に協力的な関係性を構築させていただいた。

・各国訪問にあたり事務局への様々な質問を真摯にいただくことで、保護者様の視点を実行委員会メンバーが学び、より良い環境づくりへの一助となる指針をいただいた。

・事業実施の各行程のたびにご支援のお声をいただき、実施日各日の送迎、並びに学習報告会へも家族でお出かけいただくなど、100 名近くのご参加をいただいた。

結果、この事業への大きな理解とご支援のもと次年度以降の継続を強く望まれるアンケート結果となり、当事業への高評価とともに、来年における更なる挑戦、また課題解決のご提案もいただく貴重な機会を得た。

6) その他の効果

- ・タイ王国大使館 HP に大使館めぐりの訪問記事が掲載された。

|



「杉並大使館めぐり」プロジェクトで子どもが大使館訪問

05/08/2019

2019年8月5日、杉並区の小学4-6年生と中学生の13名が企画スタッフと共に「杉並大使館めぐり～日本の中の外国へ行く～」プロジェクトの一環で、タイ王国大使館を訪問し内野ティールンクーン等書記官が歓迎しました。この訪問は、異文化交流と持続可能な開発目標(SDGs)をテーマとして行われ、大使館スタッフから、タイの文化や日本との関係についての話があった後、教育、貧困、地球温暖化など、多様な問題について質疑応答が行われました。



- ・パキスタン大使館において来年度は 100 名規模での訪問許可をいただいた。

- ・今回、日程調整が整わず訪問が叶わなかった大使館・領事館より次年度の早期アポイント交渉許可をいただけた。

- ・杉並ローカルテレビ J:com 「ど・ろーかる」で学習報告会の模様が放映された。



※各実施日ごとに行ったアンケート結果は以下の通り

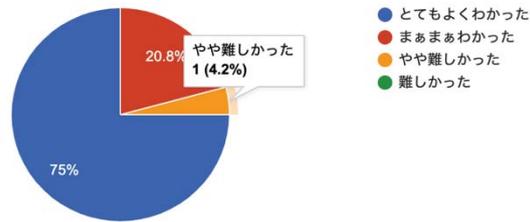
※写真資料（報告書）は別添 PDF を参照

※同行した通訳者、看護師からもレポート提示していただいたため、別資料にて提出

■事前学習会 ※アンケートより一部抜粋

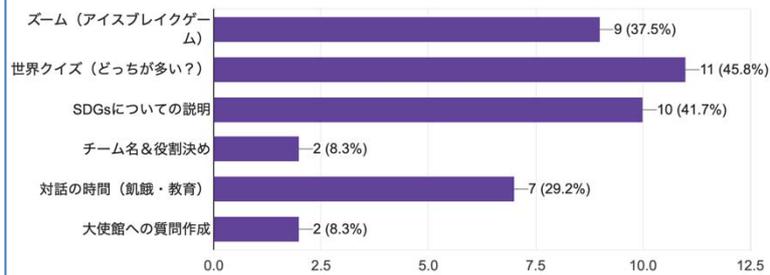
学習会の内容はわかりやすかったか？

24 responses



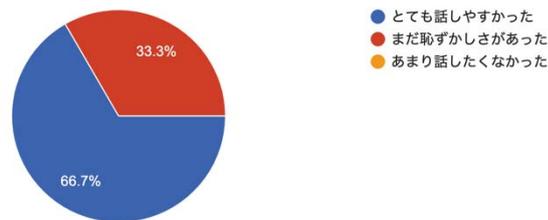
事前学習会で記憶に残った内容はなんでしたか？(複数回答)

24 responses



事前学習会でスタッフ・メンバーへ自分の意見を話しましたか？

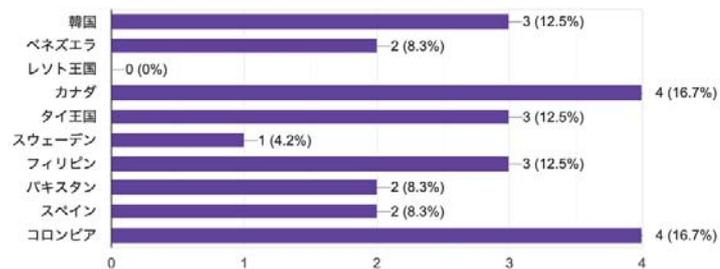
24 responses



■大使館めぐりツアー ※アンケートより一部抜粋 (複数回答)

今日の大使館めぐりで一番印象に残った国は？

24 responses



■報告準備会 ※アンケートより一部抜粋 n-24 (複数回答)

行ってみたい国	数	行ってみたい国	数
フランス	4	韓国	1
アメリカ	4	シンガポール	1
イタリア	3	アフリカ	1
ドイツ	3	EU	1
カナダ	2	ロシア	1
レソト王国	2	マダガスカル	1
ブラジル	1	マレーシア	1
インド	1	カンボジア	1
スペイン	1	アフガニスタン	1
中国	1		

■学習報告会 (保護者アンケートより一部抜粋) n-24

1 今回の企画を通してお子様の発言や行動で一番印象に残ったのは、
 为什么呢？

- ・行った国々の事をもっと知る為、語学をより学びたいと話していた事です。次は現地でめぐった国を知りたいそうです。
- ・日本以外の文化に関して、これまでは意識した発言はなかったのですが、自ら調べたいという発言が増えました。
- ・まず、最初にチラシを学校から持ったまま帰ってきて「これ、絶対に行きたい!!」と言った事です。こんな事は初めてだったので驚きました。
- ・将来、大使館で働く人になりたい!と言い出したこと。
- ・訪問先の国に興味をもち(スペイン)、その国の言語を学びたいと話している事。
- ・大使館の方々が非常に気さくに、また優しく接して下さったと聞きました。大人から見ると敷居の高い大使の方々達とのコミュニケーションが楽しかったということが印象的です。
- ・当日のツアー後、大使館でのことを楽しそうに話していたこと。
- ・ベネズエラの大統領では「マンゴージュースが美味しかった!」と言っていました。その国を調べるうちに知らないことがたくさん出てきたようです。伝えたいことを時間内に伝えられるように、パワーポイントを使って集中して作っていたことが印象に残りました。
- ・大使館で経験したことや、感じたことを一生懸命伝えてくれる姿。行ったことがある国への理解が深まったこと。
- ・訪問した国について、外で関係したものを目にする度に イベントについて話をしてくれた事。
- ・大使館の方が皆さんとても良くしてくださったとのことで、国は違ってもみんなで助け合うことができたらいいなと言っていました。

- ・宿題を自分でPCや本を使って調べていたところ。大使館に行くことでその国に興味を持って調べていたこと。
- ・最後のプレゼンテーションのスピーチ練習を一人別の部屋で何度もしていた姿を見て、プレゼンの準備を自発的にしようという気持ちを感じられ、うれしく思いました。
- ・家に帰ってから、大使館での経験を楽しそうに話していたこと。
- ・参加させていただく前に、教育を受けられないとしたらどう思うかという課題に対して、本当の自分の力を発揮できないままになるかもしれないと答えていたこと。
- ・ツアーに参加して「楽しかった」と感想を聞いた時。
- ・応募に受かった時、ものすごく喜んでいました。
- ・見学した国について図書館で調べたり、世界のニュースを見たりしていた。
- ・大使館めぐり当日、知らない子供同士（他校）で集まったにもかかわらず、本当に楽しく過ごせたと話していたこと。また他の大使館にも行きたいと話していたこと。
- ・考えて発表しなくてはいけない時に、意外と本人が緊張していること。（ノリで皆の前で話す時は普段緊張していません）
- ・SDGsについて興味をもち、テレビや新聞をみていたこと。世界の国々にはそれぞれ悩みがあることを知った。
- ・最初は緊張していた娘ですが、ツアーの後も、プレゼンを考えた後も、とにかく楽しかったと生き生き報告してくれた様子です。SDGsも知りませんでした。ツアーのあとは意味をきちんと説明できるようになっていました。
- ・海外の様々な国の風習や文化について興味を持ち出した。
- ・現代社会はものや情報にあふれ、スマホ一つで得ることができます。しかし、本企画はリアルに触れてみないと分からないという性質であったため、今回大使館めぐりツアーに参加するまでは想像がつかなかったようです。「やっぱスゲーかった」というシンプルな言葉の意味合いを嬉しく感じました。

2 大使館めぐり（全4回）を通して保護者として興味深かったことはなんですか？

- ・帰ってきた際、息子から聞いた話では、思っていた以上に大使館の方々との話し合いや関わりがあったようで感謝の気持ちでいっぱいでした。
- ・自分が学んだ時代から国名自体が変わっていたりして、こちらも勉強になりました。SDGsについても一緒に学べて良かったです。
- ・お恥ずかしいですが、SDGsを初めて知りました。各項目、子供と確認して興味深かったです。
- ・実際に大使館に入れるというだけでなく、今回のようなプレゼンの機会があって、意欲的に取り組んでいたこと。
- ・大使館の訪問を通じての学びと発表を目的にした情報整理・アウトプットは学校では学ぶ機会が少ないので良い経験になったと思います。
- ・大使館がこのような企画に協力的であり、開かれた国が多いことに驚きました。まだレト王国など知らない国がたくさんあり、まだまだ我々大人も世界の国々への関心や知識が低いと反省もしました。
- ・コロンビアでは大使公邸にまで入れてもらえたと聞いて驚いた。

・今回 SDGs について初めて知り、世界全体で考えていかななくてはならない問題がたくさんあるということを考える必要があると思いました。そして、初めて会う仲間と同じ目的を達成するために協力していく姿が良かったです。

・国により大使の対応にも違いがあったようで、多様性や国民性を実感できたこと。

・子供が持っていたイメージと大使館めぐりの後でイメージが変わっていた事。

又、子供が以前は知らなかった他の国への興味を持ちはじめた事。

・行く前と行った後では全く違い、世界がものすごく近く感じるようになっているなと思いました。年齢が異なる子供たちとの交流も良かったと思います。

・元々大使館の仕事に興味を持っていたので、実際行くことによってどの様な変化があるのか興味を持って見ていました。

・大使館へ行くだけでなく、訪問の準備から活動報告の準備、プレゼンの方法、最後の発表会までの流れを通して学んだことがしっかり子どもの胸に刻まれて、本当に参加して良かったです。

・普段は訪問することのない大使館で外国の文化に触れることができる点。

・様々な国のことを自発的に調べようとしており、子供の意識が広い世界に向けたなと感じられたこと。

・学年の異なるお子さんとの交流ができ、皆さんの個性、パワーを感じることができたこと。

・大使館を訪問できること。何か国も回れたこと。

・見学だけでなく、グループワークやプレゼンテーションの機会まであったこと。

・当日の体験は緊張感もありとても勉強になったようですし、その後も発表やプレゼンの方法まで教えてくださり、本当に良い経験になったと話しています。良い企画に参加させていただき、ありがとうございました。

・単に大使館の見学ツアーに行くのではなく、SDGs やプレゼンテーションについて本人が学んでゆくきっかけになったこと。

・実行委員の皆様の高い指導力です。子供たちの力を引き出す力、コーディネートの丁寧で深いコミュニケーションに包まれていたことです。

・実際に大使館に行くだけでなく、その国の職員の方と詳しくお話をする機会を得られたことです。さらにプレゼンも本格的でびっくりしました。

・自身で対象国の言葉等を調べ、資料にまとめようとしていたところ。

・初めて会った仲間たちと一つのゴールに向かって、お互いの考えや想いを合意形成するプロセスがとても良いことだと感じました。

・子供を通じて「教えてもらう」ことが 100%でしたので、お互い理解を深めることができました。

3 今回の大使館めぐりを通じ、ご感想をお聞かせ下さい

・世界に目を向け、今回の体験をいつか社会に出た際に恩返し出来る子に成長してもらいたいと思います。ありがとうございました。

・非常に貴重な機会を頂き感謝しております。国際情勢が不安定な折、予定通りに進めて頂き、スタッフの皆様にはご苦勞があったかと思えます。今後も続けて頂きます様よろしくお願い致します。

・子供のフラットな考え方に感動しっぱなしでした。本当に良い経験が出来てありがたいです。

・子供にとって大変貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。

・めったにできない貴重な体験で参加できて本当に良かったです。普段の生活では会話にのぼることが少ない国についても興味を持つことができ、多様な文化を知ることができました。アクティブラーニングもできて、自分で考える力もつきました。

・小学生・中学生に対する生きた授業として学校教育として取り入れてもいいと思いました。貴重な体験をありがとうございました。

・娘が名前も知らない色々な地域の国の大使館訪問を調整してもらい、良い経験になった。

・子供たちが取材したことをまとめてプレゼンするというを通して、世界への興味をもち、将来へつなげて行ってほしいと思いました。

・貴重な経験になったと思います。ありがとうございました。発表で終了するのではなく「大使館めぐりアカデミー」につながっていく、発展性のあるプログラムに感動しました。

・非日常の体験を通じて、多様性を学べた事は子供の今後にプラスだと思いました。

・一度に何か国もめぐることができたので、なかなかできない体験だったと思います。日本だけでなく、世界に目を向ける良いきっかけになりました。

・自分が行った大使館をきっかけにその国だけでなく、世界を知るきっかけ、違いを知るきっかけになり、大変良かったと思う。

・大使館めぐりを通じて、世界の他の国々について親が期待していた以上に興味を持ってくれたので、とてもいい機会に恵まれて感謝の気持ちでいっぱいです。

・外国の文化を体感したり、プレゼンテーションの機会等、良い経験になったと思います。

・本当に素晴らしい企画だと思うので、未長く継続してほしい。

・貴重な体験をする機会をくださり、大変感謝しています。ありがとうございました。

・貴重な体験をさせていただき、感謝しています。大人も参加したい企画だと思います。

・大変有意義な企画で、ぜひ継続させて頂きたい。

・ただ普段は入れない大使館に行くだけでなく、事前準備会や報告会の準備で他の学校の子と協力して話し合うことなどがとても楽しかったようです。

・本人の成長につながり、関係者の皆様に感謝しております。

・本当に貴重な経験をさせていただいたと感謝しております。未来を生きる子供たちの宝になります。

・大使館ツアーを通して、テーマを持って訪れることで深い国の文化や問題などを知る機会になったと思います。グローバルな視野を持つ始めの一歩になったと思います。

・有難うございました。

・大使館めぐりを通じSDGsなど国際的課題を自分ごとのように感じられる機会は子供たちにとって素晴らしい活動だと思います。是非継続して頂ければと思います。

<写真資料>

※ご寄付者向け学習報告書より抜粋



【事前学習会 7月28日(土)】参加条件が厳しかった大使館めぐり。それは、大使館訪問とは「日本のこども」として各国代表と出会う機会となるからです。より良い学び方を学ぶために、事前学習会へ子ども達が集まりました。今回の目的やメンバー発表、SDGsを学び、大使館訪問の際の確認事項などをシェアしました。



Aチーム「ブラブラ」 ブラジル・ヨーロッパに行きたい人が多かったから
Bチーム「草生えるw」 笑って楽しく大使館めぐりを終えたいから
Cチーム「Enjoy Happ's」 みんなで楽しく学ぶ
Dチーム「オールカントリー」 全ての国に行きたいというみんなの言葉から



幾何学的曲線美で新風の空に波打つ【韓国文化院】韓国文化をいっぱい学んできました。「チマチュゴリと動物の違いは?」「ビビンバはなぜ五色?」「韓屋は最先端のエコ?」などのQuizで知識を吸収。伝統様式のサラバンやハヌル庭園エリアで王朝時代にタイムスリップし韓国を体感しました!



西麻布のハイグレードなオフィスビル内にある【ベネズエラ・ボリバル共和国大使館】ウェブでは世界で最も危険な国、と表現されますが出逢った大使参事官は笑顔にあふれ、ベネズエラの壮大な自然や、自国の良いところ、大変な自国課題への挑戦について説明後、質問にも1人ずつ丁寧に答えてくれました。



港区の住宅街の中にある【レソト王国大使館】中に入ると「バトハット」目に留まります。日本ではなかなか聞かないレソト王に興味の湧いたみんなは考えてきた質問を英語で伝えました。絶景の自然がある「天空の王国 レソト」は遠く知らない国、から知ったからこそ行きたい国へと変化しました。



青山通りに大きくそびえ立つ【カナダ大使館】荷物検査をパスして中に入ると、大きな国旗がお出迎え。今回は自由見学で、館外にある彫刻庭園を散策したり、大きな図書館を見学。メンバーはスタンプを押したり自由な時間を楽しみつつ、国の経済力の大ささと建物の大きさが比例するのを実感しました。

14 杉並大使館めぐり学習報告書

杉並大使館めぐり学習報告書 15



【タイ王国大使館】の頑丈な門が開くと、そこには多くの大使館の皆様がお出迎え。大きな広間には壁一面のウェルカムボード!クイズ形式でタイの文化やSDGsを学びました。「日本の良いところは?」と一等書記官からの逆質問にも真剣に答える子ども達。海外では日本人としての考えも必要だと学びました。

16 杉並大使館めぐり学習報告書



【事後学習会】計5カ国の訪問を終え、杉並に帰ってきました。記憶・記録がホットなうちに事後学習会です。「教えてもらったこと」「ためになったこと」「やってみようと思ったこと」を発表し、お礼の手紙と宿題を確認して解散!お疲れ様でした!

杉並大使館めぐり学習報告書 17



【大使館めぐり 第2回目 2019年8月22日(木)】
訪問国 スウェーデン大使館、フィリピン大使館、
イスラム・パキスタン共和国大使館、コロンビア共和国大使館、
スペイン国営インスティテュート・セルバンテス東京 (順不同)

18 杉並大使館めぐり学習報告書



大通りから坂を登り、閑静な住宅街の中に見えてきた【フィリピン大使館】立派な門構えに緊張の面持ちで訪問した子ども達を、大きく優しい笑顔で出迎えてくれました。スライドを使いフィリピンの魅力、日本との関係、フィリピンの現状を丁寧に話してくれ、フィリピンの美しさに触れた時間となりました。

杉並大使館めぐり学習報告書 19



真っ赤な門構えと、青と黄色の国旗のコントラストが印象的な【スウェーデン大使館】天井の高い開放的なホールで子どもたちは最前線に並び、スウェーデンの文化、自然、経済等のお話を耳を傾け、必死にメモを取りました。駐在武官にサインをいただき握手。幸福の赤い馬ダーナラホースと一緒にパチリ。

20 杉並大使館めぐり学習報告書



【パキスタン大使館】では大使、一等書記官、二等書記官、経済部担当と大使館をあげてこの日を準備して下さいました。緑と白の国旗に飾られたホールでありとあらゆる質問に答えて下さった後ランチには特別なハラル料理が。その後減速し入れない大使館内や大使との真見をし、一生の思い出となりました。

杉並大使館めぐり学習報告書 21



「Hola!」真っ赤な壁が印象的なエレベーターホールに、快活な館長の声が響き渡った【スペイン国営セルバンテス文化センター】子ども達もシアタールームからバル、図書館までスペイン様式を感じさせる色使いやデザインの施設に興味津々。まるでスペインを旅している様な時と対話を楽しみました。

22 杉並大使館めぐり学習報告書



上大崎の【コロンビア大使館】は緑豊かな庭園に大使公邸が広がります。全権公使からコロンビアの特産や習慣を学び、現地語での挨拶の練習や、民族衣装を見たりと楽しく対話。その後は大使公邸見学・ガーデンパーティーを聞いて下さいました。残暑にコロンビアコーヒーが最高に美味しいひとときでした。

杉並大使館めぐり学習報告書 23



30 杉並大使館めぐり学習報告書



【報告準備会 9月23日(月・祝)・9月28日(土)】
夏休みも終わり、新学期が始まった9月。1ヶ月ぶりに再会したメンバーと学習報告会の準備です。大使館めぐりの振り返り、社会人向けプレゼンテーションスキルの学習、そして発表資料を一気に作り上げました。発表に向けて、宿題も沢山。最後の山を越えよう!

杉並大使館めぐり学習報告書 31

※ 必要に応じて、枠を広げてください。

収 支 決 算 書

I 収入の部

項目	内容	金額
1 助成金等	次世代育成基金活用事業助成金	880,000
2 その他収入	事業協賛費（フィーノ株式会社より拠出） 参加費（24名×@500 保険料のみ）	441,159 12,000
収入合計		1,333,159

II 支出の部

項目	内容	金額		
		参加者（子ども）	その他	項目合計
① 助成対象経費				884,375
(1) 旅費	①交通費 マイクロバス貸切費用 有料道路代 ②看護師交通費 ③資料搬入タクシー代	86,400 1,400	43,200 1,911 8,300	129,600 1,400 1,911 8,300
(2) 謝礼	①通訳者派遣謝礼 ②看護師派遣謝礼 ③当日同行スタッフ謝礼 ④運営スタッフ謝礼 ⑤ボランティアスタッフ謝礼 ⑥申込受付・資料作成事務スタッフ謝礼 ⑦会計担当事務スタッフ謝礼 ⑧訪問先大使館向けお礼品		153,080 43,200 32,000 135,000 44,000 53,000 15,000	153,080 43,200 32,000 135,000 44,000 53,000 15,000
(3) 印刷費	①参加者募集ポスター印刷 ②参加者募集チラシ印刷 ③当日用しおり印刷 ④報告書 ⑤参加商印刷 ⑥資料コピー・印刷費	9,029 40,845 19,531 30,425 962 200		9,029 40,845 19,531 30,425 962 200
(4) 物品購入費	①事務費（文具その他） ②救急セット	43,243 11,463		43,243 11,463
(5) 役務費	①1 dayレジャー保険（@500）参加者12名×2回+引率6名×2回 ②熱中症対策飲料等 ③謝礼振込手数料 ④郵便切手代（訪問大使館向けお礼状、その他）	12,000 790 6,232 13,282	6,000	18,000 790 6,232 13,282
(6) 使用料及び賃借料	①会議室 ②車両賃借料	16,700	4,070	16,700 4,070
(7) その他	①チラシ・ポスター作成デザイン委託費 ②大使館向け訪問依頼英文訳文書作成委託費	30,000 10,000		30,000 10,000
② 助成対象外経費（その他の経費）				448,784
	プリンター使用代（1年） パソコン代（1年） Fax受信費用（1年） プロジェクター貸出費用（10回） スタッフミーティング会議室費用（5-6回） チラシ作業日お弁当費用		36,000 36,000 12,000 30,000 87,900 6,600	36,000 36,000 12,000 30,000 87,900 6,600

スタッフWEBミーティングシステム費用（5-6回）	24,000	24,000
スタッフクラウド共有フォルダシステム費用（8ヶ月）	34,290	34,290
wi-fi使用費用（1年）	12,000	12,000
申込用ウェブサイト入会・維持費用（1年）	12,000	12,000
参加者用ダイレクトメール送信ASP費用（1年）	36,000	36,000
スタッフ資料作成費 増加費用	110,835	110,835
保護者向け写真シェアサービスシステム利用料	3,960	3,960
台車購入費	7,199	7,199
支出合計（総事業経費①+②）		1,333,159